

行ってきました行政視察

総務常任委員会

1月27日～29日

視察地

- ◎岡山県笠岡市
- ◎鳥根県邑南町
- ◎鳥取県日吉津村
- 参加委員
大岸眞弓 門脇二三夫
島岡信彦 爲近初男
利根健二 濱田百合子
山崎眞幹

効果が大きかった。

都市計画区域内の線引き廃止は、現市長の公約で、平成12年市長就任以来の働きかけで実現。線引き廃止後、住宅開発や農地への転用も増加しており、定住策としての効果が表れている。

邑南町

出生率2・65日本一の子育て村・A級グルメプロジェクト
子育て支援策として「日本一の子育て村」をめざし、子育て環境の充実に努め、全国から注目されている。

一例として、子どもの医療費は中学校まで無料、保育料は第2子から無料、不妊治療への助成、妊娠検査は16回まで無料、予防歯科の充実。子育てや教育に係る経済的負担を軽減する支援策を講じて

いる。出生率が2・65と高いのもうなずける。Uイーターナーの定住に、地域支援コーディネーターが重要な役割を担っている。



出生率 2.65

農林商工ビジョン「A級グルメプロジェクト」は、地域の農産物・食材をブランド化し、首都圏に売り出し、観光客の誘致にも結び付けている。

日吉津村

ひえつ版ネウボラ・住民参画の村づくり
妊娠期から、就学前まで切れ目のない支援（情報提供や相談支援）を行うシステムを取り入れている。対象者一



笠岡市役所

一人の個別支援計画を作成し、支援計画に合わせた子育てプランを母子手帳交付時に提供しているとのこと。出生率は2・57と邑南町に匹敵する。

住民参画の村づくり

は、自治基本条例のもと、住民参画、住民が主体となる村づくりを進めている。自治会ごとのコミュニティ計画づくりを提案し、自治会（地域）への職員派遣も行う。

教育厚生常任委員会

1月21日～23日

視察地

- ◎岡山県総社市
- ◎広島県三次市
- ◎広島県呉市
- 参加委員
依光美代子 山崎晃子
森田雄介 村田珠美
比与森光俊 石川彰宏
千頭洋一

支援は「小地域ケア会議」「圏域地域包括ケア会議」「地域包括ケア会議」の3層構造により情報を集約・共有化し支援体制が確立している。

総社市

合併前より3市村で急速に進む高齢社会化を懸念し、生活圏域ごとに高齢者のニーズ把握や地域の課題について住民との話し合いを重ね、合併後より地域包括ケアシステムの構築が進められてきた。見守りと、地域全体で支えるシステム「そらじゃみんなで見守るネットワーク」を構築し、企業や団体などと協定を結び早期発見に繋げている。



三次市

汐町中学校・学力向上

「思考力」「表現力」を高める授業づくりを
することで生徒自らの
主体性や自主性・社会
性などが育成され、学
力向上に繋がっている。

総合的な学習の時間
には、1年生は高校訪
問・企業訪問、2年生
は大学探検・職場体験、
3年生は自分たちでテ
ーマを決め地域ボラン
ティアや出身校での出
前授業。



校区内の4つの小学
校と連携して「小中一
貫教育」に取り組んで
いる。「生きる力を養
う」ことを教育目標に
初期・前期・中期と段
階的にそれぞれの能力
が身につくようになって
いることに感心した。

呉市

国保の適正化

呉市では、レセプト
分析により課題を捉え、
課題解決に向け適正に
事業を実施し医療費削
減に効果を上げている。

また、ジェネリック
への切り替え通知を医
師会長名で発送する取
り組みは医療費削減効
果も高く、本市でも医
師会に協力を得られれ
ば、より効果が上がる
と期待する。



呉市役所

産業建設常任委員会

1月14日～16日

視察地

- ◎香川県坂出市
- ◎和歌山県田辺市龍神
村森林組合
- ◎大阪府寝屋川市
- 参加委員
- 織田秀幸 山崎龍太郎
- 甲藤邦廣 小松紀夫
- 山本芳男 石川彰宏

坂出市

都市計画の線引き廃止

平成12年に都市計画
法の改正があり、県が
策定する都市計画区域
マスタープランの検討
時、坂出市も線引きの
要否について検討を実
施。線引き廃止の先進
地への視察、市の人口
移動実態調査、議会に
よる知事への「坂出市
における線引き廃止に
関する意見書」の提出
や五十数回の説明会を
行い線引き問題につい
て広報で市民に周知を
図った。
「線引き」は無秩序

な市街化を防止する規
制措置であるが、廃止
後、開発による農業者
と新規住民とのトラブ
ルもなく、用途地域を
引き続き残している点
や、白地地域への「特
定用途制限地域」の指
定や開発許可の退場規
模を引き下げるなど、
無秩序を防いでいる。

龍神村森林組合

先進的な取り組みと施設見学

龍神村では、以前か
ら林業者、森林組合、
行政、商工関係者で組
織する龍神村林業開発
会議が結成され、いわ
ゆる林業立村として名
を馳せた地域である。
昭和40年に3森林組
合が合併して発足。市
場などで龍神材の質の
良さが認められ吉野材
の名で取引もされてい
た。当森林組合は、製
材加工（製材・プレカ
ット）、木材共販所、
間伐材流通センター、
道の駅など幅広く事業



作業道の視察（龍神村）

寝屋川市

産業振興条例

平成24年3月市議会
定例会で、市長が産業
振興条例制定を表明し
取り組む。条例策定に
あたり、意見交換会や
産業経済団体等のヒア
リングを行い、意見を
整理。平成25年4月1
日から条例施行となっ
た。条例の特徴として、
市民や事業者・教育・
産業経済団体・議会・
行政の役割や責務を明
確化。産・学・官・民
の4者連携強化での実
現は評価できる。



森のモリくん
◎やなせたかし